

俳句

秋気澄む

木々朗

百日紅枝張りゆたか幹太し  
さるすべり薄桃色や満開に  
日あたりに熟る、無花果挽ぎにけり  
大皿に精進揚げなるさつまいも  
青秋刀魚セリ声高き魚市場

雑詠 葉月

細田安治

梅雨明けと 猛暑酷暑で 大熱波  
この夏は 記録とれずと 水銀柱  
大雨は 昭和平成 桁違い  
酸欠に オボコ苦しや 水面へ  
十二号 西に向き変え 円までも  
痛ましや 濁流もまれ 草魚そうぎよ浮く

